第３１号様式

誓　約　書

　私は、障害者いきいきサポート事業実施要綱に基づき身体障害者補助犬の給付を受けたときは、別記の各事項を遵守します。

　なお、申請者が事故等により別記各事項の遵守が困難になった場合は、保証人が申請者に代わり遵守義務を負います。

　上記のことについて、ここに保証人２名とともに連署をもって誓約します。

年　　月　　日

　　山口県知事　　様

申請者　住所

氏名

保証人　住所

氏名

　　　　　　　　　　保証人　住所

氏名

別記

１　身体障害者補助犬の給付を受けた者は、自らの障害を克服し、社会参加と就労等による自立更生に努め、以下の各事項を遵守しなければならない。

（１）身体障害者補助犬の飼育、管理を怠ってはならない。

（２）身体障害者補助犬を虐待又は放置してはならない。

（３）身体障害者補助犬を売却又は担保に供してはならない。

（４）身体障害者補助犬を第三者に貸付けてはならない。

（５）身体障害者補助犬を利用して他人の行動を妨害し、あるいは危害を加える行動をしてはならない。

（６）身体障害者補助犬の排する糞尿については、これを放置してはならない。

（７）身体障害者補助犬については、専門医による定期的な診断を受け、その健康管理に努めなければならない。

（８）県及び訓練事業者の指示、連絡等を守り、法令等に違反してはならない。

２　上記１の各事項に違反したとき及び故意又は重大な過失により身体障害者補助犬を死亡させたときは、身体障害者補助犬の育成について県が支出した費用の一部又は全部を県に対し賠償しなければならない。

第３２号様式

身体障害者補助犬飼育同意書

年　　月　　日

　山口県知事 　　　　　　様

（家屋の所有者又は管理者）

　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　私の所有（管理）する下記の家屋において、身体障害者補助犬を飼育することに同意します。

記

１　家屋の所在地

２　家屋借受人

３　期間